一般質問

○３区コミセンに遊具を
○牧場通りに花壇を
○各地区で交通安全教室を
○カラス対策をどうするか

井土川好髙議員

質問　鏡石３区コミュニティセンター東側駐車場に、遊具を設置できないか。周辺には若い世代が多く、子育て世代が増えている。場所的にも見通しが良く、防犯上も適していると思うがどうか。

健康福祉課長　この施設は復興交付金事業の認定を受け、コミュニティセンターとして整備した。駐車スペースの用途について変更可能か関係課と協議したい。

質問　牧場通りの踏切東側付近を花壇ブロックで囲い、通年で花のある通り、歩いてみたくなる通りとしてはどうか。

総務課長　当該地は鏡石３区の皆さんによって毎年、花いっぱい運動で整備されている。今後の整備について区の要望等も調査し、事業の調整を図りたい。

質問　近年全国的に、高齢者の交通事故が増加している。各行政区や老人会での交通安全教室を開催して、注意喚起や事故防止を呼び掛ける等、町としての対策はあるか。

総務課長　鏡石４区では老人クラブと交通安全協会が連携して、県警の歩行環境シミュレーターを使用した交通安全教室を実施した。こうした活動をより多くの老人クラブで実施できるようにしたい。

質問　国道４号線４車線化も平成31年度開通見通しとなったが、工事による交通障害に起因した事故発生が懸念される。町として対策は考えているか。また、久来石以南の見通しはどうなっているか。

町長　本工事は一般車両を通行させながら、道路の切り回しで工事を進めている。部分的にＳ字カーブもあるが、看板や照明で注意喚起を行うなど随時、国との情報意見交換を行いながら交通安全に努めたい。久来石以南の４車線化は国道整備期成同盟会等により強く要望している。

質問　町民の皆さんは、住宅除染のスピーディーな実施を望んでいる。３億１千万円余りの予算が計上されているが、年度内に終わるのか。

原子力災害対策室長　今年度は国道４号線東側を３地区に分けて発注した。モニタリングを進めているが、早期完了に向けて受注業者と協議を重ねたい。

質問　ため池の除染について、町外の業者が施工すると耳にしたが、本当か。町内の業者はどうしてできないのか。

都市建設課長　ため池除染は国と県が調査を実施した。基準を超えたところが３カ所あり、１か所は県営で実施された。残り２か所は実施設計段階で発注には至っていない。特段町内の業者が受注出来ないということはないと考えている。

質問　町にはカラスの糞害等の苦情は寄せられてないか。あれば、どのような対策を講じているのか。

健康福祉課長　カラス苦情は寄せられており、対策の要望も出ている。現在これといった有効な対策が見出せずにいるが、電線等にいるものについては、関連企業と協議している。

質問　カラスばかりでなく、渡り鳥等も多いと思うが、糞害は環境上もよくない。鷹を使った例も聞くが対策を研究すべきでないか。

健康福祉課長　カラス対策はカラスが嫌がるものを設置する等しているが、よそへ移動したり、１週間程度で戻ったりと根本的な対策がなく苦慮している。今後も鷹匠による鷹を使ったものも含めて対策を調査したい。

一般質問

○耕作放棄地の対策は
○中間管理機構の活用はどうか
○新規就農者の支援策はあるか
○４号線拡幅による都市計画の見直しは

菊地　洋議員

質問　農業政策については全国的に後継者不足や高齢化等問題があるが、我が町の耕作放棄地と遊休農地の面積と比率はどうなっているか。

産業課長　平成27年度の耕作放棄地は、再生利用可能な農地55ha、再生利用困難な農地９ha、合計64haで全体の５．３％となっている。

質問　今後の耕作放棄地の対策は、どのように考えているか。

産業課長　基盤整備が実施された地区では、耕作放棄地の発生が極めて低い現状もあることから、基盤整備を中心とした施策を推進するとともに補助金等を有効に活用し、耕作放棄地の発生防止に努めることとしている。

質問　中間管理機構の活用について町として、耕作放棄地との関連性をどのように考えているのか。

耕作放棄地への対応を

産業課長　中間管理機構の目的の一つである耕作放棄地の解消までは至っていない。今後、推進していく中で、担い手が行う補助金活用や中間管理機構が行う簡易な基盤整備の活用を視野に入れ対応していく。

質問　当町において、ここ数年間での新規就農者の現況と実績は、どのようになっているか。

産業課長　当町における新規就農者は、平成23年度に３名、平成24年度に０名、平成25年度に１名、平成26、27年度は０名となっている。

質問　新規就農者について、町としての今後の支援策は考えているのか。組織的な指導などはどうなのか。

町長　町の半分が農地であることを考えると、しっかりした就農対策をしなければならないと感じている。新規就農者支援策として新規就農をしやすい環境作りに努めたい。

質問　県中都市計画における市街化調整区域について、町内の旧４号線、鏡田笠石線そして県道、国道沿線の調整区域の現状はどうなっているのか。

都市建設課長　町道沿線は、高久田、鏡沼、本町、笠石、それぞれの一部。県道沿線は県道成田・鏡田線沿線は羽鳥の一部、豊郷、成田の一部、県道下松本・鏡石停車場線沿線は仁井田。国道４号線沿線は笠石の一部、久来石が市街化調整区域となっている。

質問　町の面積が小さい中で調整区域が広いというのは色々問題だ。国道４号線拡幅に伴う調整区域の見直しは考えているのか。

都市建設課長　国道４号線拡幅に伴い沿線の市街化調整区域が道路用地となり、建築や沿道サービス等を行う場合、支障を来すことが想定される。県の都市計画区域マスタープランの改正時期及び拡幅工事の進捗に合わせ、市街化区域拡大の必要性等を検討していく。

４車化が進む国道４号線